

未来を生きる子どもたちのために・・・子どもたちを支える大人たちのために・・・

# 生きるための絵本

命生まれるときから 命尽きるときまでの絵本

絵本は子どもたちのものだけでなく、生まれてから長い人生を生き、命尽きる時まで受容できる芸術です。  
絵本は、人から人へ、世代から世代へと伝えることができます。  
絵本は、読んでもらって、プレゼントしてもらって、その人の思い出とともに抱きしめることができます。  
暮らしの中にある総合芸術としての絵本を紹介します。

2023年

10月14日(土) 13時~16時<sup>+</sup> (開場12時)

\* 終了後に質疑応答、サイン会を予定しております

\* 会場には著書『生きるための絵本』記載の絵本を展示しております。講演の前後にご覧いただけます

会場

リブリオ行橋 1F (行橋市図書館等複合施設) けやきホール

行橋市大橋3丁目18-1 (行橋駅より徒歩約8分)

\* 駐車場の台数に限りがありますので、出来る限り公共の交通機関をご利用ください。

講師

絵本学研究者 正置友子 (まさきともこ) さん



<講師プロフィール>

1940年 名古屋市に生まれる。

1965年 結婚と同時に大阪の千里ニュータウンに住む。

1973年より青山台団地で青山台文庫をはじめる。

1994年イギリスに留学し、2001年ヴィクトリア時代の絵本研究で

ローハンプトン大学大学院より博士号(文学)を取得。

2018年世界で初めて、哲学と【子どもと絵本】を結ぶ論文で  
大阪大学大学院より博士号(学術)を取得。

聖和大学教授を経て、現在も青山台文庫や絵本学研究所を主宰。

主な著書に『A History of Victorian Popular PictureBooks』

『イギリス絵本留滞在記』『メルロ・ポンティと<子どもと絵本>の現象学  
-子どもたちと絵本を読むということ-』 など多数。

問合せ  
申込み

参加無料

申込は不要です。参加ご希望の方は  
当日、会場へ直接お越しください。

対象 15歳以上

行橋市図書館 (0930-25-1911)

主催: 行橋市図書館

正置友子先生講演の福岡実行委員会